

## シンポジウム参加報告

男女共同参画学協会連絡会は科学・技術・工学・数学分野の男女共同参画を進めるため、学協会が連携して設立され、現在約100の学協会が加盟しています。10月に参加した下記のシンポジウムについてご報告いたします。

### ■ 第18回 男女共同参画学協会連絡会シンポジウム ■ 女性研究者・技術者の意思・能力・創造性を活かすために ～女性リーダーが例外ではない社会をめざして～

【日時】 2020年10月17日（土） 10:00～17:40  
【場所】 ウェブ開催（Zoom）

男女共同参画学協会連絡会の第18回目のシンポジウムは「女性研究者・技術者の意思・能力・創造性を活かすために～女性リーダーが例外ではない社会をめざして～」というテーマで開催されました。このシンポジウムでは、既にリーダーになって活躍している講師の方々から、それぞれの立場で取り組んできたことや、男女共同参画についての講演がありました。

講演1は原田尚美氏（JAMSTEC地球表層システム研究センター長第60次南極観測隊副隊長兼夏隊長）による「南極で活躍する女性たち」です。第60次南極観測隊の女性隊員の研究や仕事について紹介がありました。大気や気象、生物などの観測隊員だけではなく、南極授業を行う隊員、設営隊員、海上自衛隊の女性隊員の紹介がありました。様々な分野、仕事で活躍する女性が紹介され、大変興味深かったです。

講演2は神崎夕紀氏（協和発酵バイオ株式会社 常務執行役員経営企画部長）による「キリングループの多様性促進とキャリア形成について」です。キリングループの多様性推進ための取り組みについて紹介がありました。特に印象に残った取り組みは「なりキリンママ・パパ研修」です。「なりキリンママ・パパ研修」は、1か月間の仮想生活にチャレンジする研修プログラムで、研修を行った本人の業務の効率化だけではなく、多様な人たちが活躍できる環境づくりにつながっているそうです。

この他、緊急事態宣言による在宅勤務中の科学者・技術者の実態調査報告や、様々な事例やコロナ禍における女性研究者の状況、男女共同参画学協会連絡会の活動について紹介されました。

本年は、第6期科学技術・イノベーション基本計画の策定の年であることから、男女共同参画学協会連絡会は、数値目標等の設定による女性研究者の戦略的増加策や若手女性研究者の効果的支援について、基本計画に入れるよう要望を行っているそうです。女性研究者の活躍推進に向けて大きな力になっていると感じました。



## DSO参加機関 イベントのご案内

### ■岡山大学： おかやまサイエンス・ライブ 2020 on-line vol.2

【行事名】 おかやまサイエンス・ライブ 2020 on-line vol.2

【放送日時】 2020年12月23日（水）19時00分～20時15分

【内容】 岡山大学では、将来を担う中高生が研究者と接しながら、学問や最先端の研究の内容を体験することによって、科学に対する興味を持っていただくことを目的として、「おかやまサイエンス・トーク&トライアル」を毎年開催しております。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月にオンラインで開催しました。

好評のうちに終了したサイエンス・トーク&トライアルのプログラムの内、「サイエンス・ライブ」（女性研究者による座談会のライブ配信）の第二弾を開催！

岡山大学の若手女性研究者4名がみなさんのご質問にライブ配信でお答えいたします。

「理系に進みたいけど数学が苦手ですが大丈夫ですか？」  
「学生時代はどれくらい勉強していた？」  
「研究をどのように社会に活かすことができるの？」など、普段なかなか聞くことのできないことを質問してみましょう！  
先生方、保護者のみなさまのご参加も歓迎しておりますので、ぜひお気軽にご参加ください。進路指導の参考となれば幸いです。

【開催方法】 ZOOMによるオンライン開催

【申込方法】 2020年12月18日（金）締切（事前登録が必要）

申込フォームはこちら→ <https://www.okayama-u-diversity.jp/event/science-talk-trial/information/>

【開催機関】 国立大学法人岡山大学 ダイバーシティ推進本部男女共同参画室

【関連情報】 <https://www.okayama-u-diversity.jp/event/science-talk-trial/information/>

【問合先】 ダイバーシティ推進本部男女共同参画室 メール: [sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp)

【対象】 高校生・中学生・保護者・学校の先生等 / DSO参加機関以外も対象



### ■ ■ ■ダイバーシティ・サポート・オフィスのご案内■ ■ ■

ダイバーシティ・サポート・オフィス（DSO）は、研究教育20機関をメンバーとして、平成19年より男女共同参画などダイバーシティに関わる活動を連携して推進しています。主な活動の一つとして、参加機関相互のイベント等の機会提供、情報交換を行なっています。当初は科学技術振興調整費の支援を受けてスタートしましたが、現在はイコールパートナーシップでメンバーが対等に運営する、より開かれたDSOとして活動しています。

\*DSOメンバー：産業技術総合研究所、森林研究・整備機構、物質・材料研究機構、農業・食品産業技術総合研究機構、千葉大学、筑波大学、神戸大学、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学、上智学院、岡山大学、宇宙航空研究開発機構、大阪大学、量子科学技術研究開発機構、建築研究所（加入順）